

<個別案件確認表（組織委員会）>

組織委員会担当確認年月日 2020年1月31日

東京都作業部会確認年月日 2020年2月12日

事業名 輸送支援スタッフ等人件費

案件名 東京2020大会における会場輸送の誘導スタッフ業務委託（非競技会場）

確認の視点	組織委員会の見解	備考	
経費の負担が平成29年5月31日の合意の考え方に基づくものであること	<ul style="list-style-type: none"> ● 本件は、大会関係者の車両及び歩行者を誘導するスタッフを調達するものであり、大会運営上必要な業務である。 ● 経費負担の基本的な考え方は、平成29年5月31日の合意の考え方に基づくものであり、メディア分を除くパラ経費の組織委員会2：国1：都1である。 		
事業の執行に当たり、大会運営を担う組織委員会が一括して執行した方が効率的、効果的であること	<ul style="list-style-type: none"> ● 本件は、大会運営の一環として行う事業であることから、運営主体である組織委員会が一括して執行することが効率的、効果的である。 ● 組織委員会が一括して実施することで、関係各部門との横断的な調整が可能であり効率的である。 		
経費の内容等が必要性（必要な内容、機能かなど）、効率性（適正な規模、単価かなど）、納得性（類似のものと比較して相応かなど）等の観点から妥当なものであること	必要性	<ul style="list-style-type: none"> ● 本件は、大会関係者の車両及び歩行者を誘導するスタッフを調達するものであり、大会運営及び輸送業務を円滑に進めるために不可欠である。 	
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> ● 予定価格は、見積もりによる単価を採用しており、複数者から徴収し、比較検討した上で適切に単価を決定している。 ● 大会本番時の配置箇所を考慮し、数量が必要最低限となるよう精査を行うことで経費削減に向けた取り組みを実施している。 	
	納得性	<ul style="list-style-type: none"> ● 複数業者に見積依頼を行い、各社の見積内容や仕様、見積金額等について精査を行った上で、大きな差異がない等妥当性を確認した。 ● 仕様書、内訳書等について都に説明し、納得を得た。 	
その他経費の内容等が公費負担の対象として適切なものであること	<ul style="list-style-type: none"> ● 大会運営の一環として行う事業であることから、メディア分を除くパラ経費については公費負担の対象として適切であると考えられる。 ● 本件に係る経費が大会の全体経費を超過しないこととし、一層の経費削減に努める。 		

* 公費負担の対象となるパラリンピック経費に該当するか否かについては、「パラリンピック経費の基本的な考え方について」に基づき、パラリンピック作業部会において確認するものとする。